

2020年9月20日(日)  
**子どもレンジャークラブ⑥**  
 ~干潟のカニをさがそう!~

今回のテーマは干潟のカニです。普段は入ることの出来ない干潟に入り、どんなカニがいるのか探してみました！干潟は普通の地面より歩きにくく、足が埋まることもあるので、注意して歩きます。

**ガイダンス**



最初に、園内の干潟で見られるカニ6種の名前を当ててもらいました。ハサミの形や体の色を見て、分かる人に前に出て来て答えてもらいました。その後は、それぞれの特徴を紹介し、見分けるポイントとして覚えてもらいました。

**捕獲の前に…**



長くつに履き替えて、干潟に入ります。今回の観察場所はビジターセンター前の干潟です。中央園路から1列に並んで順番に降りていきます。



全員が集まったら、捕獲する時の注意事項を聞きます。干潟は場所によっては足が埋まることもあるので、動けなくなったらすぐにレンジャーを呼んで下さいね。

**干潟で捕獲**



今回は座ったテーブルごとにチームになってもらい、3~4人ずつのチームで活動します。みんなで協力して、カニをつかまえていきます。

「見て見て、カニを捕まえたよ！」  
 ヤマトオサガニをゲット！



カニは泥の上だけでなく、泥の中や岩のすき間にも隠れています。スコップで穴を掘って探してみましょう。

足が埋まってしまいました！  
 すぐにレンジャーが助けに行き、なんとか脱出できました。

**まとめ**



レクチャーホールに戻り、捕まえた種類を確認しました。カニ以外にも、テッポウエビやヤドカリ、アサリやトビハゼなど色々な生き物が見つかりました。干潟にはたくさんの生き物がくらしているのです。

**捕獲できたもの**



今回は9種類のカニの他に、10種類の生き物を捕獲することができました！干潟にはたくさんの生き物がいることが分かり、生き物にとって大切な場所だということが分かりました。